

第77回 国民体育大会 セーリング競技 北海道予選会

実施要項 レース公示(Notice of Race)

期 日 : 2022年7月2日(土) ~7月3日(日)

- ・成年男子 種目 レーザー (LS) 級
- ・成年女子 種目 レーザーラジアル (LR) 級
- ・少年男子 種目 レーザーラジアル (LR) 級
- ・少年女子 種目 レーザーラジアル (LR) 級

会 場 : 小樽市(祝津) 祝津ヨットハウス

共同主催 : 公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人北海道スポーツ協会
北海道セーリング連盟

主管(運営) : 北海道セーリング連盟

後 援 : スポーツ庁 北海道

この事業は、競輪の
補助を受けて実施します。

競輪の補助事業



1. 規則
 - 1.1 2021-2024 セーリング競技規則（以下「RRS」と記す）に定義された規則を適用する。
 - 1.2 規則 42 違反に対し RRS 付則 P を適用する。
 - 1.3 [SP]の表記は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.4 [NP]の表記は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。
2. 帆走指示書
 - 2.1 帆走指示書は **6月24日（金）**以降に北海道セーリング連盟ホームページで入手できる。紙ベースでの配布は行わない。
3. コミュニケーション [NP] [DP]
 - 3.1 競技者への通告は、北海道セーリング連盟ホームページ（以下「大会ホームページ」という。）に設置された公式掲示板に掲示するとともに、LINE のオープンチャットで通告する。競技者はオープンチャット（以下「大会オープンチャット」という。）へ登録しなければならない。
大会ホームページ URL : [http : https://hsaf.jimdofree.com/race-1/](http://hsaf.jimdofree.com/race-1/)
大会オープンチャットへの登録及びオンライン手続きについては、帆走指示書に示す
 - 3.2 レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。
4. 参加資格
 - 4.1 有効な2022年度日本セーリング連盟会員で北海道セーリング連盟会員登録並びに会費納入を済ませたものであること。（申込み時にコピーした会員証を添付すること、申請中は認めません。）
 - 4.2 日本セーリング連盟バッジテストの有資格者であること。（申込時に資格証を添付すること）
 - ・成年男子・成年女子…中級4級以上
 - ・少年男子・少年女子…初級5級以上
 - 4.3 参加資格
第75回又は第76回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第75回又は第76回大会と異なる都道府県から参加することはできない。
 - ・令和3年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者
 - ・結婚または離婚に係る者（以下、詳細は実施要項2総則5による）
 - 4.4 選手の年齢基準
 - ・成年男子，成年女子…2004年4月1日以前に生まれた者
 - ・少年男子，少年女子…2004年4月2日から2007年4月1日までに生まれた者なお、2007年4月2日から2008年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。
 - 4.5 所属地について
参加選手は下記の住所または所在地の何れかが北海道でない場合は本大会へ参加することができない。

- イ. 居住地を示す現住所
- ロ. 勤務地
- ハ. 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地
- ニ. 大学生の場合にあつては、その卒業高等学校所在地
- ホ. 「ふるさと参加」とは卒業中学・高校の何れかの所在地が属する都道府県とする。
- ヘ. イ, ロ, または ハ. に該当する場合は、2022年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き当該地に居住、勤務または通学していなければならない。

4.6 参加資格要件の詳細は、【第77回国民体育大会実施要項2 総則5】に依る。
<https://www.tochigikokutai2022.jp/kokutai/essentials/>

4.7 競技種別（種目）および参加人員

種別	種目	選手	種別	種目	選手
成年男子	レーザー級	1名	少年男子	レーザーラジアル級	1名
成年女子	レーザーラジアル級	1名	少年女子	レーザーラジアル級	1名

各種目にレース委員会が承認したオープン参加（参加資格要件を有しない艇）を将来あるジュニア競技力向上等のため認める場合がある。

その他の種目「成年男子470級、成年女子セーリングスピリッツ級、成年男子・成年女子国体ウインドサーフィン級、少年男子・少年女子女420級」について

- イ. 参加資格要件は本レース公示に準ずる。
- ロ. 成年男子470級は、第50回470・スナイプ全道選手権大会の成績優秀者を公示13.1により理事会に推薦する。この大会でのスキッパーが本国体で変更なければクルーの変更は問わない。
- ハ. 成年女子セーリングスピリッツ級、成年男子・成年女子国体ウインドサーフィン級は、公募とし募集要項を北海道セーリング連盟ホームページ上に掲載する。
- ニ. 少年男子・少年女子420級はインターハイ北海道予選の成績優秀者を高体連より報告を受け公示13.1により理事会に推薦する。

5. 参加申込み

5.1 参加申込書は、北海道セーリング連盟ホームページに掲載する。
 <<https://hsaf.jimdofree.com/>>

5.2 参加資格のある艇は、所定の書式を完成させ、申込期日までに「北海道セーリング連盟事務局」宛「電子メール」により参加申込をすることができる。
 北海道セーリング連盟事務局
 電子メール : zimukyoku-hsaf@sea.plala.or.jp

5.3 申込期日：6月24日(金)
 締切り期日厳守のこと。電話 FAX での申込みまたは期日以後の申込みは受け付けない。

6. 参加料

6.1 種目別参加料は以下のとおりとする。
 成年男子レーザー級・成年女子レーザーラジアル級 : 8,000円
 少年男子レーザーラジアル級・少年女子レーザーラジアル級 : 5,000円
 (注) 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、参加料の返金を行わない。

- 6.2 その他の参加料は、以下のとおりとする。
レーザー・レーザーラジアルの計測料は無料とする。
- 6.3 参加料は、参加申込みと共に、次の通り納入する。なお、手数料は納入者の負担とする。
イ. 納入締切日 **2022 年月 6 月 24 日 (金)**
ロ. 納入先 北洋銀行 札幌駅南口支店 普通預金口座 0929087
口座名義 ホツカイドウセーリングレンメイ

7. 日程

7.1 レース日程

日程	予告信号予定時刻	種別	種目	レース
7月2日(土)	08:00	受付開始		
	09:00	ブリーフィング		
	10:40	成年男子	LS 級	第1レース
	10:45	成年女子・少年男子・少年女子	LR 級	第1レース
	引き続き	成年男子	LS 級	第2-4レース
	引き続き	成年女子・少年男子・少年女子	LR 級	第2-4レース
7月3日(日)	08:45	ブリーフィング		
	10:10	成年男子	LS 級	第5レース
	10:15	成年女子・少年男子・少年女子	LR 級	第5レース
	引き続き	成年男子	LS 級	第6レース
	引き続き	成年女子・少年男子・少年女子	LR 級	第6レース
	16:00	国体推薦選手説明会		

- ① 引続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後引続き行う。
② 一日最大レース数は4レースとする。
③ 7月3日(日)の予告信号は14:00より後には発しない。
④ それぞれの種目でレースが1回以上完了していれば、その種目は成立とする。
⑤ 天候等の事情により、レース日程はレース委員会において変更することがある。

8. 装備検査 [NP][DP]

- 8.1 参加選手の使用艇は、全て当該選手が準備すること。
- 8.2 レーザー級・レーザーラジアル級の計測については、艀装完了後に行う事がある。
- 8.3 ライフジャケットの着用は離岸から接岸までとする。これはRRS40.1を変更している。
- 8.4 参加艇には、6mm×10m以上の曳船用ロープの積載を義務付ける。
- 8.5 各クラスとも、クラス規則の艇体番号並びにセール番号の同一性に関する条項は適用しない。但し異なる種別であっても同一セール番号は使用できない。

9. 開催地

- 9.1 NoR 付属文書<添付図1>に大会開催地の計画、およびレース・エリアの位置を示す。
小樽市祝津 祝津ヨットハウスおよび祝津会場沖海面 詳細は帆走指示書にて指示する。

10. コース

- 10.1 NoR 付属文書<添付図2>に示した帆走するコースは上下コースを予定している。
詳細は帆走指示書にて指示する。

1 1. 得点

- 11.1 大会の成立には、それぞれの種目において1レースを完了することが必要である。
- 11.2 成立したレースが5未満の場合は、全レースの合計得点とするが、5以上の場合は最も悪い得点を除外した合計得点とする。これはRRS付則A2.1を変更している。
- 11.3 レーザーラジアル級(成年女子・少年男子・少年女子)は、一種目とし種別で得点計算は行わない。

1 2. 支援者船 [NP][DP]

- 12.1 支援艇、または支援艇と見なされる艇はレース艇、運営艇の運行を妨げてはならない。

1 3. 国体選手推薦補足

- 13.1 道連強化部は、選手が諸条件に適合する場合、選手と意志統一のため誓約書等を交わした上で各種目別に予選会の成績優秀者を第77回国体セーリング競技北海道代表の国体推薦選手として道連理事会に推薦する。
- 13.2 北海道セーリング連盟(以下、道連と略す)は、第77回栃木国体での、昼食代、超過宿泊費、レンタカー費、その他諸費用等不足する額の自己負担等の詳細について予選会終了後、道連理事会において決定する。国体推薦選手となる場合は決定事項を了承できること。
- 13.3 国体推薦選手は、自艇の輸送も含め現地集合及び現地解散に対応出来ること。この理由としては近年道連に多大な費用負担が生じており道連の費用削減によるものである。この際北海道スポーツ協会の国体派遣要項による旅費、宿泊費、服装補助費、運送補助費は所定の必要書類提出及び手続きを行う事で受けられる。また、必要書類の手続きは道連に所定の期日までに提出する事により、道連事務局が取りまとめて行う。
- 13.4 第77回国体セーリング競技の派遣種目及び選手は、中止種目および公募種目も含めて、道連理事会において最終決定する。

1 4. 責任の否認

- 14.1 本予選会の競技者はRRS3により競技者自身の責任で参加するものとする。
- 14.2 本選考会の主催団体・関係各団体は、大会前、大会中、または大会後に生じた人身傷害もしくは死亡、または物的損傷に対するいかなる責任も負わない。

1 5. 保険

- 15.1 健康保険証(コピー可)を持参すること
- 15.2 競技者は有効なスポーツ安全保険等の第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

1 6. 賞

- 16.1 各種目別に第1位～第3位まで北海道セーリング連盟会長の表彰状を授与する。

17. 新型コロナウイルス等感染予防対策 [NP][DP]

- 17.1 大会関係者（運営・選手・支援者）は、大会 2 週間前から体温測定をし、記録をつけ、当日も平温であれば参加可能とする。
- 17.2 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。
 - 17.2.1 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 17.2.2 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - 17.2.3 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 17.3 マスクを持参し、陸上ではマスクを着用すること。
- 17.4 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施すること。
- 17.5 他の参加者、主催者、スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ 2m 以上／障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）。
- 17.6 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。
- 17.7 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 17.8 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

18. 問い合わせ先

濱野 文（北海道セーリング連盟）

e-mail : bunsaka@gmail.com

北海道セーリング連盟 事務局

〒062-0905 札幌市豊平区 5 条 11 丁目 1-1

北海道立総合体育センター内

Tel・Fax 011-833-2218

e-mail : zimukyoku-hsaf@sea.plala.or.jp

北海道セーリング連盟 ホームページ

URL : <https://hsaf.jimdofree.com/>